

学位被授与者氏名	劉 悦 (りゅう えつ)
論文題目	与“VR 结构”有关的汉日语比较研究 (「VR 構造」に関する日中比較研究)
論文審査結果の要旨	<p>VR 構造は中国語の特徴を反映して文法構造で、これまでに伝統文法・構造主義文法・統合論・認知文法などの様々な角度より研究され、専門著作、研究論文など言うまでもなく、用法辞典まで数多くの研究成果がある。本論は先行研究を踏まえ、V と R の再分類を行った上、両者の組み合わせ関係をまとめ、さらに日本語との比較を行った。新しい視点からの研究とは言えないものの、カバーしている範囲が広く、考察された用例の量も多く、実用的な研究として、それなりの価値があると認められる。</p> <p>第 5 章で述べた「文法化程度・語彙化程度と R と V の組み合わせの広さとの関係」「日本語の統語複合動詞に相当する R」「日本語の連用修飾語に相当する R」などのまとめは、従来の研究にある程度の補足をし、第二言語教育に参考になれる点があると考えられる。</p> <p>しかし、第 1 章、第 2 章における分類標準は排他的なものではなく、兼類と重複がかなり見られる。修論として現代言語学理論の運用、専門術語の使用、論述と章立て、文構成の論理性などについてまだ再考する余地があり、日本語との比較も表面的な対訳にとどまっている。また日訳の正確性と自然さについてさらに推敲しなければならないところがあると思われる。</p> <p>平成 28 年 2 月 16 日に、北九州市立大学北方キャンパス 3 号館 320 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>